

刊夕日一廿月九



常警毎日新聞  
 発行所 常警毎日新聞社  
 印刷所 常警毎日新聞社  
 電話 八三〇番  
 郵便 常警毎日新聞社  
 編集 常警毎日新聞社  
 印刷 常警毎日新聞社

### 夜と黒人 [上]

中 柴 光 泰

最初に黒人以外の四人の詩を参考に一瞥しよう。アメリカの詩人であると共に立體派畫家でもあるマックス・ウェーバーの短詩に「夜」といふのがある。

刻々に、かすみ、暗く、静に、今は夜

これは一九一四年に出た彼の詩集「立體派の詩」の中にあるもので、同じく彼の「印象の刹那」「佛陀」などと共に因襲を棄却する新興畫風の信念の詩的顯現であつて、迫り来る夜陰の立體的印象である。

それからアイルランドの神秘詩人で、又、畫家でもあるエイ・イー（これはペンネームで本名はG.W.ラッセルといひ一八六七年の生れ）の作に同じく「夜」といふのがある。その一節を引用しよう。

そこにも、また永劫に薄光の中を 時は流る 闇と歡喜とに その殿めしい日を 閉ぢて 汎神的な神秘の流れを掬し 得るであらう。 なごめる夜の柔かな川波 は 平穩と妙なる闇もて、わ

が上を流れ、で始まる英國のアーサー・シマンズの詩「谷の夜」は床しくも麗しい、

花のやうな月は 高い天の四阿に 靜な喜を以て 夜の上に 微笑して居る

これは有名な英詩人ブレックの詩「夜」の一部である。夜の詩、夜を背景とした歌は、随分多いであらう。しかし私は、黒人と夜とほど切實な關係を他に知らない。暗と彼等とは特別な糸で結ばれてゐるやうに思はれる。夜は神秘を語る唇である。黒人は全身を以て夜に接吻する。

彼等にとつて夜は、客觀化し得ない程の自己の姿なのだ。だからラングストンヒューズの「黒坊の夜」といふ言葉も出てくれば「セント・ルイス・ブルーズ」の中でハンディは「真夜よりも黒きもの」と呼び、ルイスアレキザンダーは彼の詩「黒き兄弟」の中で

私は黒い 夜のやうに、深い洞窟のやうに 夜は永久に靜かなり

### 文藝募集

「私にとつてアフリカは何か？」と彼等の種族の故里アフリカを狂氣のやうに想ふ詩がある。アメリカの夜は彼等にアフリカを想はせる最も相應しい情景なのである。(續く)



### 流星

大竹 秋 平

ふけ行く夜の空ぬひて 高く流るゝ流れ星 空の何處の影遣へば 奇しき光尾を曳きて 暗き雲にぞ消えはてし 希望の光り跡もなく やがて消なん運命とかあゝ何かなれば今更に 靜かな闇を逃れいでゝ 人の巷に入るべしや 星は流れて消えにけり 望よさらば捨てはてん 思ひしはしのためたへに 闇鐘樓にわれ立つや 夜は永久に靜かなり

### 貸切の●●●

御用命は？

獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マツサキ  
 眞先ニ……………(マツサキ)  
 三九ニタクシーへ!!!

### 外科専門

### 木村科醫院

■入院自炊の便あり  
 平町五丁目橋際  
 電話三〇九番

### 文具破格特賣

半額、三割引、二割引

白運動靴 五十銭 九半以下 六十五銭 九七以上

平驛前 マルカ運動具部 電話三十二番

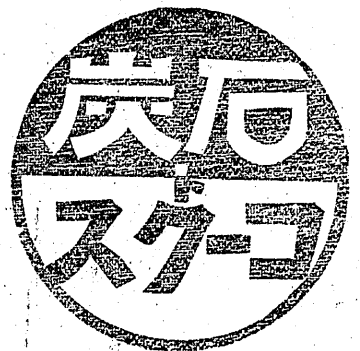
### 内科・小兒科・花柳病科

### 藤沼醫院

入院需應 平町紺屋町 電話五〇七番

### 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番



ナールほど、是レハ良イ石炭ダ 良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ 聞イテ居タガ! 此レ程良イ石炭トハ 思ハンカツタ

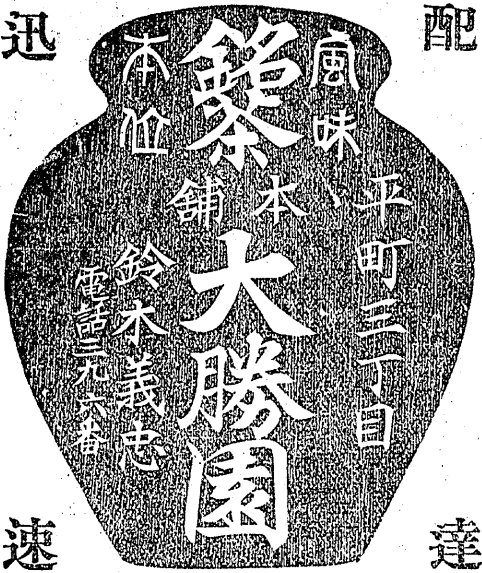
品ガ良ク 值ガ安ク 經濟的ニハ正ニ 百パーセントダ

### 阿部石炭商店

モシク電話二三七番デスカ 早く一俵御届ケ下サイ 平 停車場前

### お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして 英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
 煎茶四十目袋入 十銭より 五十銭まで  
 ほうじ茶四十目袋入 十五銭 第二號十銭



配 達 迅 速

# 日支間情勢

## 長春附近激戦

長春の東北廿町の附近吉長鐵道にて日支兩軍今朝より激戦中

一師團長春へ 二師團司令部は昨夜八時半から長春に移り同方部に軍備の主力を注ぐ事になつた

撫順城を占領 撫順に於て頑強に攻勢中であつた支那兵は昨夕七時奉天から出動した廿九聯隊の爲めに撃破され完全に撫順城は我軍の占領する處となつた

居留民が避難 ハルビンに於ては十九日夜より支那人二ヶ所に集合不穩の氣が漲つて居るので居留民會協議の結果萬一の場合には村浦商會、北滿ホテル、滿鐵事務所に避難すべく決した

東支鐵道復舊 寬城子に於ける日支兩軍衝突の爲めハルビン長春間の杜絶した交通々信は廿日午後一時より回復

朝鮮師團急派 參謀本部にては本日午前八時半から重要協議を開き金谷參謀長は午前十時より開かれる臨時閣議に出席する南陸相を訪問したが本日の閣議に於ては多分時局の急迫と共に朝鮮師團急派決定を見るに至る模様である

## 月曜論談

### 日支間の危機

日支兩國間は正に今重大危機に瀕して居る、今後の成行如何こそ國民舉つて飛耳長目する處である、筆者が滿州旅行の際在滿邦人の口を通じて聞いた處に依ると以前は彼の馬賊が日本人の家屋を襲ふ様な事が絶對になかつたが最近日本人を輕視するの結果として公然馬賊の襲撃を受けるに至つて居る、然れ共我が滿蒙開發の源泉とも云ふべき滿鐵線のみは未だ一度も馬賊に見舞れた事がないとの事であつた、然るに此言に依つて氣を休んずるを得ず遂に馬賊處か支那の官兵が奉天城の西方約七マイルの地点柳條溝上の滿鐵線を破壊するの暴舉に遭遇し、さすがに我が軍隊も勦忍袋の緒が切れて自衛上彼れと戦火を交えるに至つた、支那の最近に於ける侮日盲動の増長振りは實に言語に對するものがあつた、然るに我が對外交へるや列國に氣がねしてか常に引込み思案の弱腰に終始し彼我兩國間にわだかまれる三百有餘の難件一つとして解決の曙光を見て居ない、對支折衝の經過は最近の萬寶山朝鮮人虐待事件或いは中村大尉の虐殺事件と云へ、何れも彼れの云ひ分に引き摺られて居る觀がある、斯くして支那側は飽迄も我國の權益を侵害する、甚だ嘆はしく遺憾

千萬と云はなければならぬ、此事に業を煮やした軍部今回の所置は誠に已むなき仕儀と云ふべきである、今後如何に成り行くかは容易に逆算し難きものがあるが何れにもせよ目下の形勢は腰間の秋水正に鞘をばらつて血を見た型ちにある、血

## 言論戦華やかに 堂々政見を語る

聽衆は紳士的態度を持つ

### 昨夜政見聽聞會

石城郡内郷村大内氏惠民主催の政見聽聞會は昨廿日午後一時二十分より同村警署第二劇場にて開催聽衆は八百余名に達し上下階共満員の盛況であつたが定刻先づ大内氏開會を告げ赤坂、井上、石川氏代理若松幸平氏野崎、萩原、田子の各候補者順に夫々堂々と政見を語り聽衆は脱帽の紳士的態度を以て之を迎へ午後七時三十分盛會裡に閉會す

## 政治は

生活に即せよ

### 赤坂氏説く

先づ政友會候補者赤坂毅一氏は山崎登氏の紹介を受け壇上に立ち滔々三十分間に亘り大要左の如く語つた政治の本質として政治はあらゆる社會階級を通じて各自の生活に密接してゐる、政治の恩恵が洽くゆきわたつてゐることが

に曇つた此の秋水がただ譯なしに元の鞘に納るべきものとは考へられない、衝に當る者よろしく從來の態度を脱却し腰をシツカリ控えて時局の收拾に當らざれば恨みを千載に残す事あらざるなきやを憂ふるものである。

大切である 政治論に學識の深さを思はせ次に 政黨が資本家の走狗から脱し國家の圓滿なる發達をなすには行政、税制、財政の整理を敢行しなければならぬ

と例を地方行政にとり社會政策の確立を高唱して後然乍ら之が實行には角を矯めんとして牛を殺す如き手段は英國の財政を今日日の危機に陥らしめたものである、故に社會政策の實施には國家幾年來の政治體系を革めて情實を絕對に廢する勇が肝要である

## 断行せよ

### 野崎氏熱叫

民政黨候補者野崎滿藏氏は馬目雅治氏の紹介にて大要

左の事項に就き詳細に縷述し約五十分間熱辯を振つた一、縣財政を確立し縣民負擔の軽減を計る 二、最近生徒募集難の状態にさへある縣立各中學校を廢合して實業學校を新設せよ 三、道路の改廢を断行せよ 四、産業施設に對し補助を與へよ 五、農村負債の軽減に就いて縣當局は適當なる處置をとれ

## 不景氣から

### 大衆を救へ

#### 少壯田子氏

主催者大内氏の紹介にて政友會候補者田子健吉氏登壇少壯氣鋭の熱辯にて滿堂に呼びかけ一時間に亘つて懸河の辯をふるつた先づ政治系辭から論を起して現内閣の政策を批判し今日の不景氣の根源を學理的に解剖し之が對策として平價切下げ策を提唱し具體的な例證を以て聽衆に喝采を浴び

行使して戴きたいと結んで降壇す

## 土木、社會

### 兩政策の確立

#### 萩原氏高唱

民政黨候補者萩原義雄氏は比佐昌平氏の紹介にて左の如き事項に關し約十分間壇上に立つた 一、縣民負擔の軽減を計らねばならぬ 二、國家的見地より縣として土木政策を確立しなればならぬ 三、産業並に副業へ相當の補助を與へるべきである 四、中等學校の廢合 五、縣民共存共榮の爲に社會政策を確立し適當なる事業を起さねばならぬ

## 消防國防化

### 雄辯井上老

政友會候補者井上茂作氏は佐々木龍若氏の紹介にて老練を提げ堂々三十分分に亘り大要左の如き雄辯を揮ひ老いざる老人の概を示した私が後半生を献げんと覺悟する消防は今や國防化して來り非常時に對する訓練を國家的見地より進めることに努力したいと考へる

と消防と國民の關係を述べ政治家最高の道徳は防貧防窮——國民をして普遍的に政治を惠ましめることに在る

と現内閣の不景氣政策を攻撃し 我邦における年に一億五千萬の輸入超過は日本の勞働者を失業せしめて外國の勞働者へ賃銀を拂つてゐると等しい

と述べるや萬雷の如き拍手を浴び次いで 縣當局は勤儉貯蓄を奨める前に農村へ慰安を與へよ、自作農が減じ百姓は小作農に追ひこめられた更に一轉して最後に左の如く結んで降壇

議會政治を否認する共產黨以外の政黨であるならば國民の生活に基づいた大衆黨の圓滿なる進出は大いに喜ぶものである

### 石城米は安値

穀物検査所平支所で本日調査した市内米穀店に於ける磐城五等米の値段は一段に付十三圓六十錢、双葉米十四圓廿錢で磐城地米が前回の調査した十四圓四十錢からは八十錢の安値を呈して居るが是は石城地方の二十日及び氣温が案外平穩であつた爲稲作の成績が評判程悪くなく平年作と同様であるので新米の走りを豫想した安値であらうと

### 鎌田火防組

#### 紛擾解決す

既報廿町火防組員總辭職の届を出した事件は其後平署長及び鎌田青年分會長の斡旋により急轉直下同日圓滿に解決全組合員の復職を見た

### 秋爽やかに陽炎のごと

## 若人のいのちはもえる

### スポーツ日和に恵まれて

#### さのふ、華々し日曜の一日

若人の秋は明らかにスポーツシーズンは今やクライマックス——爽やかに晴れた日曜の一日はスポーツ日和に恵まれて華やかに上る若人の意気は揚土臺の模型飛行機大会を初め安積へ遠征した磐女選手の上に、九曜コートのテニスボールたちに、それは翼のうなり、ラケットの響きとなつてコバルトの空へ舞した、輝かしい秋の陽炎と共に燃え立つ若人のいのちを我々はそこに感じたのである……

### たゞ、空の妙技に

## 四千の觀衆の驚異

不時着等の餘興もあつて

### 模型機競技大盛況

平町いづみや玩具店主催本社後援の郡下第一回模型飛行機競技大会は意外の好評を以て迎へられ平第一校グラウンドは朝来よりつめかけられた觀衆によつて埋められその數約四千と數へられてゐる

### 本日の地震

#### 震源地埼玉縣

本日午前十一時廿分頃平地方に可成りに強い地震があつたが震源地は埼玉縣荒川上流千元山附近であると

るが定刻より遅れて正十時曾我會長開辭によつて大會の幕は切つて落された。参加者は百十九名、機体破損不時着陸、障害物衝突などの余興もあつて非常なる盛

### とアメリカ兩國間の

## 太平洋 無着陸横断飛行の計劃が發表されて以來

之に参加せんとする者が多數出て來た、かくの如き航空機の異状な發達は國防の上に通信網の上に非常な便宜を與へてゐる情勢の今日模型飛行機競技大会は時宜に適した計畫である。更に模型機の製作に關しては夫れ夫れ細密周到な注意を要するが故に航空思想の涵養と同時に

### 理科學 的な知識を得

られ、その製作品を持ちよつて實演競技するは有益な趣味教育の一つであると思ふ

### バレエとテニス

## 惜くも決勝に敗る

磐女選手の奮闘ぶり

競技は第五位を占む

△總得点(十一點)順位五

#### 排球

第二回戦  
磐女 2—0 淑徳

準決勝  
磐女 2—0 福女

決勝  
相馬 2—0 磐女

△籠球

第一回戦  
磐女 44—15 須賀川

準決勝  
女師 27—61 磐女

△庭球

B組準決勝  
磐女 4—1 白河

同決勝  
女師 4—1 磐女

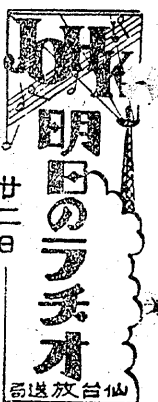
△陸上競技

△走高飛四等引野とく子

△走幅飛三等赤塚千代子

△籠球投(三等)比佐ユキ

△百(米)三着)四家ヨシ



明日のラジオ

今晩の部  
後六、〇〇(子供の時間)  
お話「日本の柱」合唱獨唱  
演出演鬼子母神堂少年少女會  
後六、三〇 英語講座「初等科」(四)岡倉由三郎  
後八、〇〇 劍舞「後本能寺」他二 綾翠風他離子連中  
後八、二〇 端唄「秋の夜」  
其他 鈴木みよ  
後八、三〇 尺八と歌謡曲

明日の部  
前九、一〇 料理献立「鱈の磯揚げ」山田義次  
前二、〇〇 佛敎講座「妙法蓮華經經論品」第三

今晚の部  
尺八「神田」歌謡雲のあな  
たへ其他吉田晴風 千葉富子  
後九、〇〇 獨唱と管絃樂  
後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 生蘭相場

文藝博士境野黃洋  
後〇、〇五 管絃樂「コロナオーケストラ」  
後二、二〇 運動競技野球リーグ戦  
後六、〇〇(子供の時間)  
「オモチャの進軍」B.K.ドモサークル  
後六、三〇 英語講座「中等科」第一講の四高見穎治  
後七、三〇 講演「健康に就て」佐藤幸三  
後八、〇〇 映畫物語「片手無念流」三田春潮  
後八、三〇 清元「田舎源氏露東雲」澤瑠璃清元延千嘉他  
後九、〇〇 連續講談「川勝丹波守」第一席 太田貞水

優勝した  
△小川校一点△好間三點  
△赤井第二五點△平六點

突頭部腰部等に全治二週間の裂傷を負はした為平署で取調べを受けた  
磐中水泳大會 来る廿三日正午より磐城中学校プールにて同校生徒の水泳大會を開催

### 平校優勝

少年テニスの  
磐城新聞社主催郡下第七回少年庭球大會は好間、小川赤井第二、平各校参加し昨二十午前九時より九曜コートにて開催各校の得点左の如く平チームは七年ぶりで

石城郡植田町大平町長、赤津郵便局長外役員等は野球チームを組織し十九日同校小學校庭で發會式を舉行ヤングオールロード尋五、尋六高一、高二の六チームの第一回戦を行つたが成績左の如くである

オールド5—3ヤング  
尋 六1—6尋 五  
高 二9—8高一

### 教授用の自動車

## 誤つて老人を傷く

教手どの顔色なし

平町四軒町磐城自動車學校助教手板久保武雄(三)が二十日午前十時同校教授用自動車

動車を運轉二丁目地内を通行中通懸つた南町の佐藤榮二郎(五)に運轉を誤つて衝突取調中

空巢視ひ捕る 石城郡小名濱町宇古港地内を十八日夜十時頃徘徊する一名の怪漢を駐在所員が不審に思ひ取調ると同町明神町生れ住所不定加藤吉次郎(三)で九月三日秋刀魚漁の爲岩手縣石巻町方面に出漁中同町宇西片町村田某方で留守なのを奇貨として忍入り腕時計衣類等五十圓餘を窃取せる事自白したので目下餘罪取調中



# 小説 七五三

【載轉禁】

渡邊默禪作  
布施平八郎畫

蝴蝶の宿 (2)

「僕がダイシヤからコーラスがール宗に宗旨替をした動機か。いや、それはね大いに理由ありさ。一ツ君にも僕の宣傳講演を聞かせたいね」

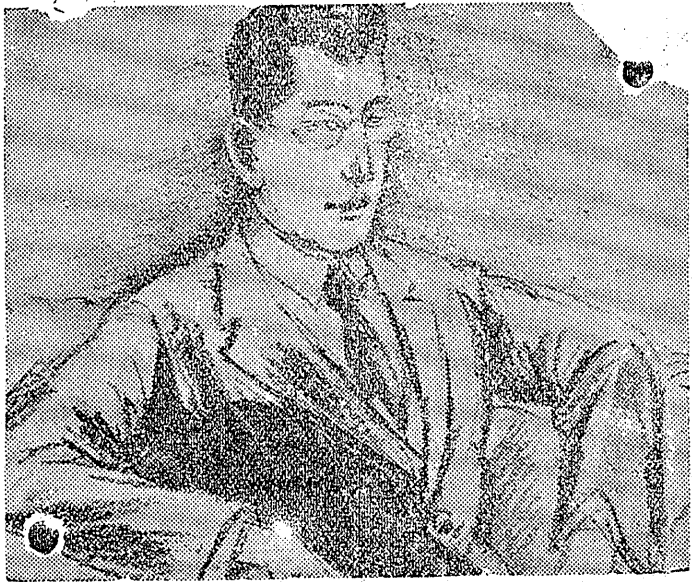
フレーヤ俱樂部の外廊に四五人の紳士達が集まつて無遠慮な雑談の花を咲かせた時に、周圍に渦巻き立つ葉巻の煙の紫にかすみなから酒燦れのした青白い顔を浮き出させて得意らしい笑ひの下に悠言つたのが源之助であつた。

彼はこの俱樂部に耽溺してから最上一週間になる、本店からお金をと、けに來た店員の高野熊吉が呆れて逃げ戻つたその晩のことである。

「是非承はりたいね、併し斷つて置く、もしも君の講演中にだ。ちよつとでも歌治のウの字が出たら罰金十圓なりだぞ、いゝかね、君しつかり頼むせ。」

一人の紳士が言つた「アハ、抜け目がないよななに、あれとはとつくの昔に印導を渡した女で、もう何等の關係もありはしないんだよ。君もう安心したまへ。尤も立論の便宜上」

「イヤ、イヤ、謹聴〜」  
「諸君、我輩が心機一轉。道樂の方針を變更して此のクラブに入會するに至つたその動機たるやです。そも〜我輩は……」  
「アハ……、そも〜と來やしたね。そも〜上下十六文、按摩針……」  
「低級な彌次は止せ〜。こゝは議會ぢやないんだ。おい、それから……我輩は如何した、停電しちやいけな〜いよ」  
「何にも言はない先から最う笑ひ聲が起る。」  
「どうか静肅に聞いて下さい。これは僕平生の持論な〜」



源之助はこの時初めてやをらく嫉しかけられた犬のやうにむつくと立ちあがつて、着流した駱駝織の寝巻衣の上に兩肘を突張らせ、反身になつて別眺への大きな聲をふり立てた。  
「諸君〜満場の諸君。」

然るに僕が少からぬ時と金を費して購ひ得たところの尊むべき体験の發表を、いたづらに冷評をもつて迎へると云ふのは、何事でありませうか、僕は敢へて諸君の反省を促すと共に大に將來の御意見と御考慮を伺ひたいのであります」  
と彼は反身になつて卓子をトントンたゞき付けて、見得を切つた、また、どつと來る。  
「恐縮〜、シツ、シツ」  
「獨逸の詩聖ゲーテは申しました、沙漠のうちに住む印度人は、角肉を喰はざるが故に我ひとり潔しと信じてゐた。潔きにあらず、食ひ得ざるなりと、過去三年以前の十文字源之助は即ちその印度人でありました」  
「謹聴〜、シツ、シツ」

んだから……互に享樂至上主義の傘下に集合したデカタン宗の信者でせう。人生の核心であるべき性の問題に關しては共に眞剣なる態度をもつて研究もし、啓蒙もし、指導、しては教育せねばならぬのであります

無料検眼  
各眼科院御用  
根本眼鏡  
時計  
平野眼鏡  
平野眼鏡

正體  
體操  
興暖計  
電器の器

## お醤油は……ヤマフル

醤油味噌  
たひら正宗  
鯉節食料品

鹽屋  
山崎合名會社  
福島縣平野町  
電話(營業部一〇番)  
(醸造工場二七番)

印刷物の御用命は總て  
常警日每印刷會社  
電話三六〇番

上田外科醫院  
平野町南町  
電話二一九番

醫學博士廿推獎  
志賀齒科醫院  
福島縣平野町五ノ廿八  
約代理治療  
福島縣平野町白銀町九  
產婆關口悦子  
定價表  
金拾參圓 藥及特効五週間分付  
金拾圓 藥上製桐箱入一揃  
(說明書呈)

專門  
產婦科  
花柳病科  
人病科  
井坂醫院  
平野町電話五五九番

井の三  
手切商品  
番八四  
三二  
平三電